

課題と対策	対策となる事業
<p>◆特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率 疾病大分類や疾病中分類において生活習慣病患者が多数存在し、医療費も多額である。特定健康診査の受診率向上を図り、必要な人に特定保健指導を行うことにより生活習慣病を予防する必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健康診査受診勧奨事業</li> <li>特定保健指導利用勧奨事業</li> </ul>
<p>◆健診異常値放置者・生活習慣病治療中断者 健診異常値放置者、生活習慣病治療中断者が存在する。医療機関への受診勧奨を行うことで適切な医療につながる重症化を予防する。</p>	
<p>◆糖尿病性腎症 Ⅲ期以降の人工透析患者が存在する。糖尿病は進行すると腎症に至り透析が必要になる。そこで早期に保健指導を行い生活習慣を改善することで、腎症の悪化を遅延させることができる。と考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>糖尿病性腎症重症化予防</li> </ul>
<p>◆重複・頻回受診者、重複服薬者 重複受診者、頻回受診者、重複服薬者が多数存在し、それらの患者を正しい受診行動に導く指導が必要である。</p>	
<p>◆ジェネリック医薬品の普及率 国が定める現在の目標(80%以上)と比較して低いため、切り替え勧奨を行う必要がある。</p>	
<p>◆薬剤併用禁忌 多数の薬剤併用禁忌対象者が存在する。医療機関等に情報提供し、併用禁忌となる薬剤の処方防止する。</p>	
<p>◆介護予防 軽いトレーニングやリハビリ等を通して介護予防を行い、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう支援する。。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施</li> </ul>

保健事業実施計画

令和6年度～令和11年度に予定している保健事業を以下に示す。

■特定健康診査受診勧奨事業

特定健康診査を受診していない者を対象者とし特定健康診査の受診を促す。

■特定保健指導事業

特定健康診査の結果から特定保健指導対象者を特定し、生活習慣や検査値が改善されるように、専門職による支援を面接や電話、e-mail等で行う。

■健診異常値放置者受診勧奨事業

特定健康診査の受診後、その結果に異常値があるにも関わらず医療機関受診が確認できない対象者を特定し、通知書を送付することで受診勧奨を行う。

■生活習慣病治療中断者受診勧奨事業

かつて生活習慣病で定期受診をしていたがその後定期受診を中断した対象者を特定し、通知書を送付することで受診勧奨を行う。

■糖尿病性腎症重症化予防事業

特定健康診査の検査値とレセプトデータから対象者を特定し、正しい生活習慣を身に付けることができるように専門職より対象者に6カ月間の面談指導と電話指導を行う。

■受診行動適正化指導事業(重複・頻回受診、重複服薬)

レセプトデータから、医療機関への不適切な受診が確認できる対象者、また重複して服薬している対象者を特定し、適正な医療機関へのかかり方について、専門職による指導を行う。

■ジェネリック医薬品差額通知事業

レセプトデータから、ジェネリック医薬品の使用率が低く、ジェネリック医薬品への切り替えによる薬剤費軽減額が一定以上の対象者を特定する。通知書を対象者に送付することで、ジェネリック医薬品への切り替えを促す。

■薬剤併用禁忌防止事業

レセプトデータから、薬剤併用禁忌の発生状況を把握する。薬剤併用禁忌の対象者リストを作成し、医療機関等へ情報提供を行う。

■介護予防

啓発活動や各種教室で相談を受けることにより、外出の機会を創出し、予防・改善を目指す。

遊佐町国民健康保険

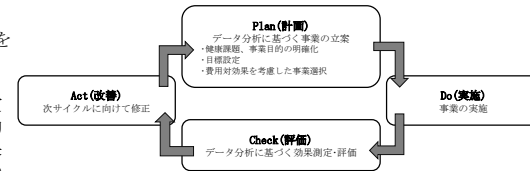
第3期データヘルス計画(令和6年度～令和11年度)概要版

データヘルス計画の概要

「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)においては、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市区町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」としている。こうした背景を踏まえて策定した第2期データヘルス計画を見直すとともに、第3期データヘルス計画を策定して、被保険者の健康維持増進を図る。

■基本方針

- 潜在する課題を確認するため、疾病ごとの医療費比較、高額レセプトの発生状況や発生元となる疾病の把握を行い課題を明確にする。
- 明確となった課題より、「短期的な対策」・「中長期的な対策」を選択する。費用対効果の見込める集団を特定し、PDCAサイクルを意識した継続的な事業を実施する。
- データヘルス計画には、実施事業に対する明確な目標を設定し、記載する。またこの目標を達成することのできる効果的な実施方法を検討し、明示する。目標に対する客観的な効果測定が必要であることから、事業実施後の効果測定方法についても記載することとする。



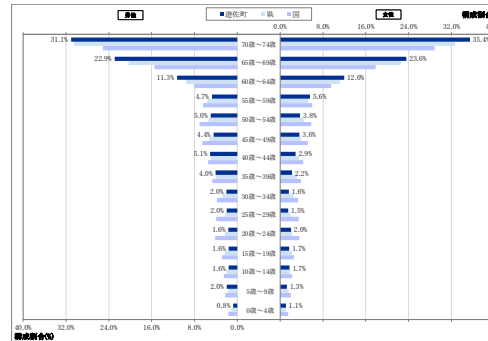
保険者の特性把握

本町の令和4年度における、人口構成概要、男女・年齢階層別被保険者数構成割合ピラミッド、特定健診受診率、特定保健指導実施率、介護保険認定率、主たる死因の割合を以下に示す。

人口構成概要(令和4年度)

区分	人口総数(人)	高齢化率(65歳以上)	国民被保険者数(人)	国民加入率	国民被保険者平均年齢(歳)	出生率	死亡率
遊佐町	13,029	42.3%	3,068	23.6%	58.8	4.2	18.6
県	1,058,459	34.0%	206,168	19.9%	57.2	5.9	14.5
同規模	11,448	36.9%	2,897	24.3%	55.8	5.3	15.7
国	123,214,261	28.7%	24,660,500	20.0%	53.4	6.8	11.1

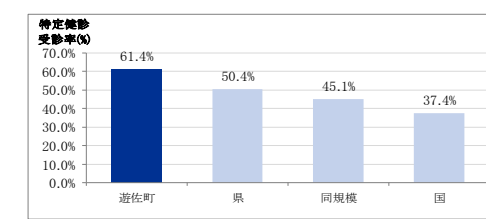
男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(令和4年度)



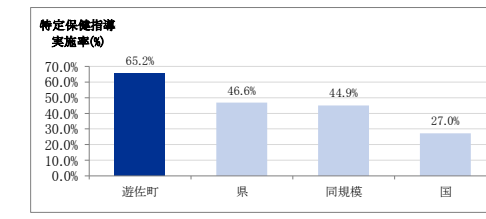
主たる死因の割合(令和4年度)



特定健診受診率(令和4年度)



特定保健指導実施率(令和4年度)



介護保険認定率(令和4年度)

区分	遊佐町	県	同規模	国
認定率	19.0%	17.9%	18.6%	19.4%
認定者数(人)	1,080	64,785	125,270	6,890,137
第1号(65歳以上)	1,039	63,609	123,092	6,724,030
第2号(40～64歳)	11	1,176	2,178	156,107

第2期データヘルス計画の各事業達成状況

特定健康診査事業

特定健診受診率 61.4%

特定保健指導事業

実施率 67.5%

糖尿病系の健診結果

「要医療」社の減少 11.5%

各事業の達成状況を以下に示す。

健康寿命の延伸

男性 78.9歳 女性 85.1歳

通いの場の創設

40か所

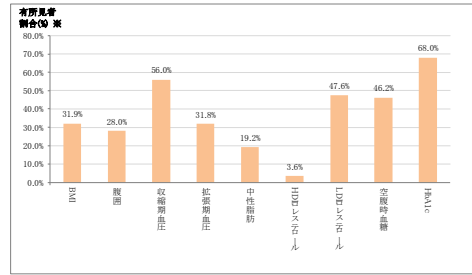
介護認定率の維持

介護認定率 18.8%

## 特定健康診査の結果

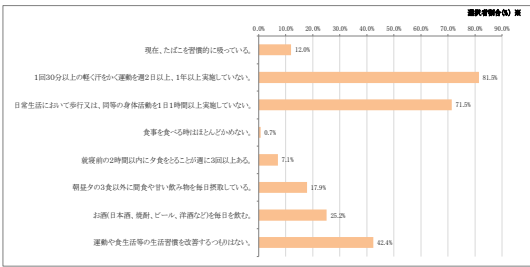
HbA1c、LDLコレステロール、収縮期血圧の有所見者割合が高い。

健診受診者の有所見者割合(令和4年度)



喫煙習慣では「喫煙あり」12.0%、飲酒習慣では「毎日飲酒する」25.2%、生活習慣では「改善するつもりなし」42.4%である。

健診受診者の質問別回答状況(令和4年度)



## 基礎統計

令和4年度医療費11億2,879万円は令和2年度10億4,786万円より8,093万円増加している。

年度別 基礎統計

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3年平均	3年合計
A 一カ月平均の被保険者数(人)	3,109	3,112	3,069	3,097	
B レセプト件数(件)	入院外	29,865	30,567	29,997	90,429
	入院	710	760	746	2,216
	調剤	16,409	17,898	17,755	17,354
合計	46,984	49,225	48,498	48,236	144,707
C 医療費(円) ※	1,047,867,800	1,152,531,490	1,128,790,390	1,109,729,893	3,329,189,680
D 一カ月平均の患者数(人) ※	1,794	1,824	1,768	1,795	
E 被保険者一人当たりの医療費(円)	336,998	370,351	367,824	358,353	
F レセプト一件当たりの医療費(円)	22,303	23,414	23,275	23,006	
D/A 有病率(%)	57.7%	58.6%	57.6%	58.0%	

## 高額レセプトの件数及び医療費

令和4年度高額レセプト件数48,489件は令和2年度46,984件より1,505件増加しており、令和4年度高額レセプトの医療費4億3,473万円は令和2年度3億5,562万円より7,911万円増加している。

年度別 高額レセプトの件数及び医療費

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3年平均	3年合計
A レセプト件数(件)	46,984	49,225	48,498	48,236	144,707
B 高額レセプト件数(件)	341	391	422	385	1,154
C/A 総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.7%	0.8%	0.9%	0.8%	
D 医療費(円) ※	1,047,867,800	1,152,531,490	1,128,790,390	1,109,729,893	3,329,189,680
E 高額レセプトの医療費(円) ※	358,627,080	453,877,340	434,734,320	408,079,380	1,224,238,740
F その他レセプトの医療費(円) ※	692,240,720	718,654,150	694,056,070	701,650,513	2,104,950,940
D/C 総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	33.9%	37.6%	38.3%	36.8%	

## 大分類による疾病別医療費統計

大分類による疾病別医療費割合は、「新生物<腫瘍>」「循環器の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「神経系の疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」の医療費で高い割合を占める。

疾病別医療費割合(令和4年4月～令和5年3月診療分)

